

日中友好新聞

府連通信

2013年12月号
日本中国友好協会大阪府連合会
〒530-0012
大阪市北区
芝田2-3-19
東洋ビル本館207
TEL06-6372-8131
050-3413-6491
FAX06-6372-8132
郵便振替口座
00970-5-8978
E-mail:jcfa@j
t8.so-net.ne.jp
ホームページ
http://www005.u
pp.so-net.ne.jp
/jcfaosaka/

太極拳まつりに260名 サックスとの初コラボで表演

十一月十七日びわこ畔・県立武道館で、東京から九州まで、三五組260名が参加して、日中友好太極拳普及三六周年記念「とても緊張したけど、良い緊張だった」「特に高齢の方が美しく演武していて、まだまだが金城滋賀県支部長が「日中友好のため文化交流の大きな柱として、健康を目的に老若男女誰でもできる太極拳は各地で広まっています。練習の成果を表演でしっかりと発揮して欲しい」と挨拶されました。

三年ぶりに開かれた「まつり」では、各教室からの参加者たちが日頃の練習の成果を持ち寄り披露しました。また、特別参加として、本部指導員合宿でお世話になっている劉志老師が、陳式太極拳と南拳を演武され、力強くしなやかな演技におおいに刺激を受けました。

サックス・尺八奏者の小部修さんとのコラボによる風華・簡化二四式太極拳の表演は、初めての試みでしたが、小部さんの素敵な演奏に合わせて無事演じられました。



日頃の協会に対するご尽力、ご協力に対し、心からの御礼を申し上げます。

日中関係をめぐる情勢が厳しさを増しているなか、協会はこれまでも増して大きな役割を求められています。

中国語講座の生徒数の減少や会員の減少などで、大阪府連財政が厳しくなっています。

六月の新事務所への移転などで、経費節減にもとらわれていますが、財政強化のため、年末募金にご協力をお願いします。

年末募金

ご協力をお願い

日頃の協会に対するご尽力、ご協力に対し、心からの御礼を申し上げます。

国際親善・平和友好のつどい アジア力の世紀どう生き抜くのか

二月二日(日)「国際親善・平和友好のつどい」を、講師に進藤榮一筑波大名譽教授を迎えて開きます。講演テーマは「アジア力の世紀・どう生き抜くのか」(仮題)で国際親善・平和友好八団体が呼びかけたものです。

進藤氏は「世界のGDPの半分がアジアで生まれる時代になる。日本はもつとアジアで自由に貿易できる仕組みを作り、新しいサクセスストーリーをつくり出すことを真剣に考えなければならぬ」と話していただきます。

二月二日(日)一時三〇分 大阪グリーン会館大ホール

講師をご紹介します。

進藤榮一筑波大名譽教授

東アジア共同体評議会副議長、国際アジア共同体学会代表。

専門は、アメリカ外交、国際政治経済学、アジア地域統合。

1979年米国から帰国後、沖縄分割に関する天皇メッセー

ジ電文を発掘掲載した衝撃的論文「分割された領土」雑誌『世界』掲載で論壇にデビュー。

以来、ソ連脅威論批判、平和紛争論、核軍縮論など独自の政策理論を次々に発表、東アジアを代表するリベラル派論客。

中国百科検定

ものしりコース

中国の多方面の知識理解を通じて、中国への理解者を増やし、日本と中国の多分野での交流を盛んにするための検定です。

公式テキスト「中国百科」を基本範囲として、地理、歴史、政治経済、文化の四分野から出題され、府連事務所販売中。

中国百科検定

三月二日(祝)三時から四時
大阪会場は天六関西大学校舎
受験料は三四〇〇円

詳細は

中国百科検定公式サイトへ

2014年カレンダー「中国悠久の旅」

1,200円で販売中

今回のカレンダーには大阪の玉井質さん(府連直属・2月「梅里雪山」)と廣原資泰さん(東大阪支部・4月「大里古城」)の写真が掲載されています。



若き学徒との新たな出会い

北京の二四日間 山本恒人

十一月五日北京空港に降り立つた日は曇天で、この先覚悟が必す要だと感じたのですが、翌日からは風が吹き、滞在中、吸い込まれるような「北京秋天」5、晴天3、曇天2の割合で、PM2.5も300以下に収まっていたのではないのでしょうか。

「北京日本学研究所センター」(日本国際協力基金と中国教育部の共同設立、北京外国語大学構内)の修士課程経済コースで研究する大学院生十四名に対して、日本経済論を日本語で教育するという得難い機会を与えられ、十八コマの集中講義を無事



たちに「あなた方は日本の宝物です」と述べたのに対し、帰国後のメールには「中国には、私たちのように、日本が好きで、日本について勉強している人が多くいます。私たちの思いを、日本の方々に届けることができれば幸いです」と熱いメッセージがありました。来年、このうち、六名が日本

「西単」まで乗り換えなしで二〇分です。網の目のような地下鉄路線は大阪を超えたのでは、と思われまふ。

野菜、果物が豊富なにもビツクリしました。留学当時、この季節の野菜といえば萎びた白菜が少々。雲泥の差で、朝昼野菜サラダを欠かさなくて済みました。ただ、物価上昇は、一〇月

太極拳初稽古
新年に二ヶ所で太極拳初稽古が企画されました。
どちらの会場へも参加自由です。太極拳に興味のある友人を、誘ってご参加下さい。
大阪西支部主催初稽古
一月十二日(日) 九時～十二時
北スポーツセンター
二四式、四八式、風華二四式、太極扇三十式、一の型など
守口支部主催初稽古
一月十三日(祝) 十時～十五時
守口市民体育館
お年玉抽選会があります。
簡化二四式、四八式、陳式簡化八式太極拳
どちらの会場も上靴が必要
参加費 各会場 一〇〇〇円

きりえで「午」を創る

十一月二七日、来年の干支『午』をテーマにきりえ講習会が開かれました。常連の参加者は事前に用意した絵柄をアレンジしたり、好みの色紙を用意して、楽しみながら創っていました。初心者も先生のやさしく、



丁寧な指導で干支色紙を完成させました。会場の都合で十五名が交代しながらの、西支部きりえ行事でした。

加害の歴史は重い課題

平和の旅に参加して② 深井文昭

中国旅行から帰った翌々日の十月十七日、安倍首相が靖国神社に真神(まさかき)を奉納した。日本は、かつて侵略した中国や韓国、そしてアジアの人々に対して、何という態度を取り続けているのだろうか。中国への旅は楽しみだが、日本の加害の歴史は、重い課題だ。だが、しっかり見つめないと。



……戦争は蛮行を生み出し、人間性を絶滅させる野蛮な行為である。ドイツがかつての侵略戦争とホロコーストに、しっかりと向き合い、反省と謝罪を通し、ユーロの中で信頼を築いてきたのと、日本政府の態度とはあまりにも対照的だ。だが、この旅の中に希望もあった。中国のシンドララーと言われ

中国旅行から帰った翌々日の十月十七日、安倍首相が靖国神社に真神(まさかき)を奉納した。日本は、かつて侵略した中国や韓国、そしてアジアの人々に対して、何という態度を取り続けているのだろうか。中国への旅は楽しみだが、日本の加害の歴史は、重い課題だ。だが、しっかり見つめないと。

三十万人が殺されたという。館内に展示されていた言葉が心に残る。『歴史は鏡であり、歴史の教訓を忘れてはならない。』

たドイツ人ジョン・ラーベの存在、文豪魯迅と内山書店の交流など。上海師範大学の中国「慰安婦」資料館で受付の大学院生に「日本政府はきちんと謝罪し、そのうえで日本、中国、韓国はお互い仲良くしていくことが大切だと思う」と話しかけた時、しっかりと頷いてくれた笑顔が印象的だった。

私たち日本人にとって、原爆被爆や戦争被害の歴史と同時に、かつての天皇制政府によるアジアの人々への加害の歴史も、決して忘れてはいけないと心に刻んだ旅でした。
(感想文集を作成しました。ご希望の方はご連絡ください)